



平出町交番だより

宇都宮東警察署
平出町交番
令和6年12月

侵入窃盗・強盗に対する防犯対策

最近、住民の方から「闇バイト強盗が心配」との相談が多数寄せられています。その中で、「どのような防犯対策が効果的なのか」というご質問が多いので、紹介させていただきます。

①狙われにくい地域づくり



侵入者が犯行をあきらめた理由で多いのは「近所の人に声をかけられたり、ジロジロ見られた」です。侵入者が下見に来ている可能性もあるため、日頃から挨拶や見知らぬ人への声掛けを通じ、侵入者を生活圏内に入れないなど「地域の目」を生かし、防犯につなげることが大切です。「地域の目」は多ければ多いほど有効です。



②来訪者対策

来訪者に対して、インターフォンの画面やドアスコープを見たり、ドアチェーンをかけたままドアを開けて相手を確認してください。

録画機能付きのインターフォンを付けることも有効です。

セールスやリフォーム業者などが来た時は、それが自分にとって不必要な場合は早々にきっぱりと断ることが大切です。

③侵入対策



侵入窃盗における侵入口は、一戸建て住宅の場合、窓からが約55.2%、表出入口が20.2%、その他の出入口が14.8%などとなっています。(令和5年)

侵入方法は、無締りが46.3%、ガラス破りが35.8%などとなっています。

ですので、在宅時でも鍵がかかるドアや窓には必ず鍵をかけ、ガラス破り対策には、ウインドフィルムを貼ったり、サッシに補助錠を取り付けるなどの対策が有効です。

家に1箇所電気を点けておくことや、外から空かない雨戸などがあれば、閉めておくことで侵入者が入りにくくなります。

玄関はツーロックに、窓や玄関、家の出入口に向けて防犯カメラとセンサーライトを設置することは、非常に有効です。

旅行など長期に不在にする時は、信頼できる隣近所へ声をかけたり、郵便物・新聞などの配達を止めるなどの対応をしてください。



※裏面もあります

④日常での心構え



自宅に必要な以上の現金は置かないでください。電話などで在宅状況や家族の状況、資産情報を聞かれても答えしないでください。

鍵（合鍵）は他人に見せないようにしてください。

不審者がいたら110番通報、相談は、#9110に連絡してください。

⑤万が一、入られてしまった時の対策



寝室は2階以上の部屋にすることも検討してください。

鍵が付いている寝室であれば、就寝中は鍵をかけておく。鍵の無い部屋の場合は、ドアストッパーなど、鍵の代わりになるもので代用してください。

とても明るく光る懐中電灯を用意しておくことも有効です。（犯人に向ける）

寝るときは、携帯電話機を近くに置いておく。（直ぐに110番通報）

近所まで聞こえるような大きな警報音が鳴る機器を設置したり、準備しておく。逃げ込む部屋（パニックルーム）を決めて時間を稼ぎ、その際に110番通報ができるようにしておく。（警察が来るまで時間を稼いでください。）

身を守る武器になるものを用意しておく。（例：ゴルフクラブ、野球のバット、消火器、催涙スプレーなど）対峙してしまった場合、時間を稼ぐことができます。（自分の身を守ることが重要なので、深追いしない。）



あなたの家の 防犯度チェック！

- 在宅時でも、玄関や人のいない部屋の窓には必ず鍵をかける
- 鍵は郵便受けや植木鉢などに隠していない
- 防犯カメラ、録画機能付きインターホンなどが設置されている
- 夜間でも家の付近に人が近づくと点灯する防犯ライトを使用している
- 家の周囲に2階や屋根への足場になるものはない
- 庭は見通しがきくフェンスなどで囲い、防犯砂利を敷いている
- 近所付き合いがあり、いつも挨拶をしている
- 集合住宅の場合、駐車場など敷地の管理が行き届いており、住人以外出入りできない



交番では、増加する侵入窃盗・強盗対策のため、警戒を強化しています。住民の方に少しでも安心して生活していただけるよう活動して参りますので、お気づきの点があればお知らせください。

